

宝塚交通事故三白書

宝塚警察署

(令和8年4月末)

1 交通事故発生状況

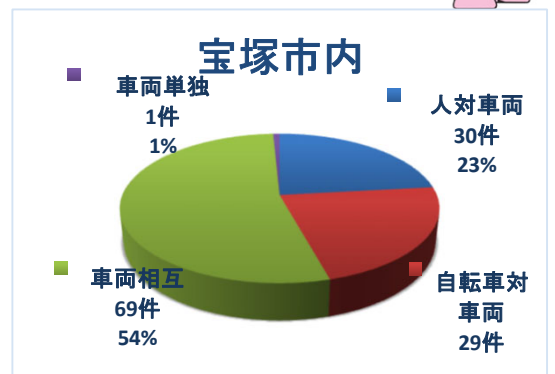
	人身事故件数	死者	傷者		重傷	物損事故	
			増減数	増減数		増減数	増減数
県下	4,426	43	5,117	272	44,749		
増減数	-103	12	-245	7	1340		
市内	129	0	139	6	1,527		
増減数	39	-2	38	4	31		
	2.0%	0.4%	1.9%	1.7%	3.4%		



※%は県下の件数のうち宝塚市内の割合を表す

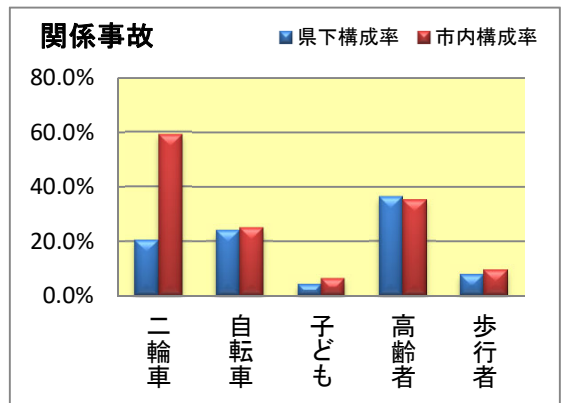
2 事故類型別人身事故発生状況

区分	件数	死者	傷者	構成率	県下構成率
人対車両	30	0	31	23.3%	14.1%
自転車対車両	29	0	30	22.5%	22.4%
車両相互	69	0	77	53.5%	61.4%
車両単独	1	0	1	0.8%	2.0%



3 関係人身事故発生状況

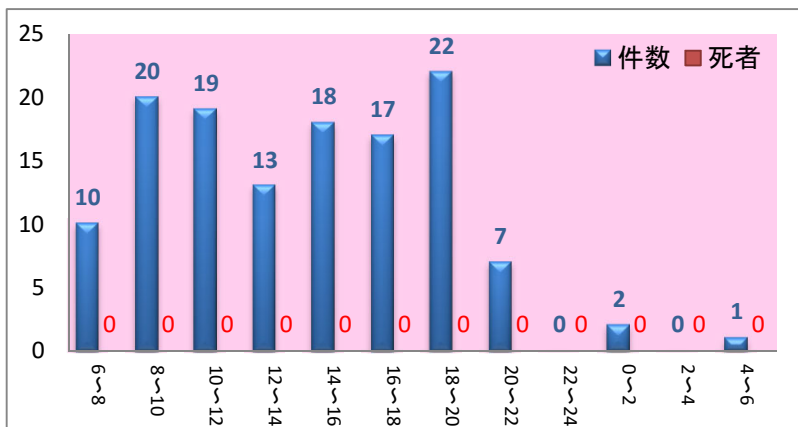
区分	件数	死者	傷者	構成率	県下構成率
二輪車の事故	76	0	80	58.9%	20.4%
自転車の事故	32	0	34	24.8%	23.7%
子どもの事故	8	0	8	6.2%	4.0%
高齢者の事故	45	0	46	34.9%	36.0%
歩行者の事故	12	0	13	9.3%	7.6%



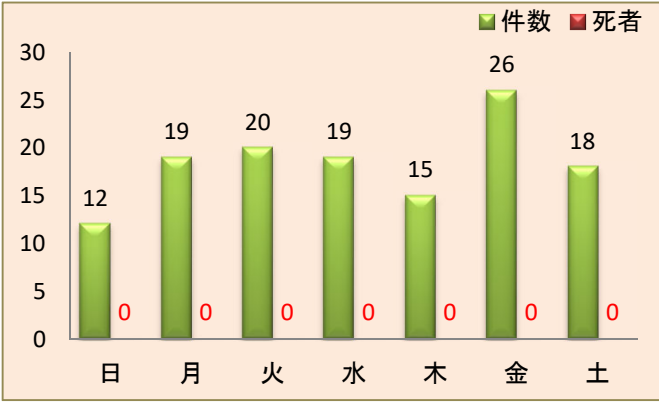
※ 構成率は全発生件数に対する割合である。 ※「子ども」とは、中学生以下を年齢に関係なく、子どもに分類する。

※ 関係事故とは、第1当又は第2当に関係した事故をいい、死傷者数は、交通事故の死傷者の中で、それぞれの区分に該当する死者、傷者を集計している。

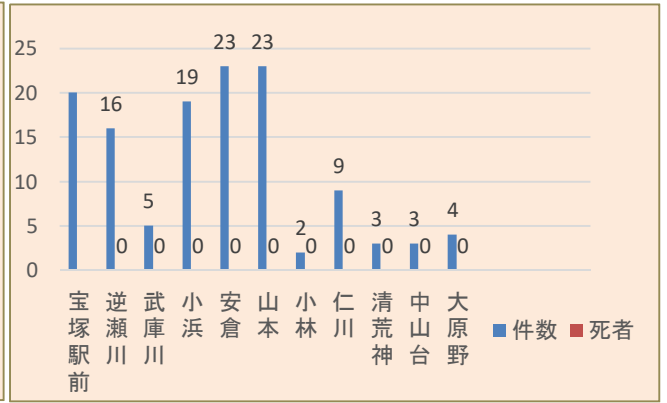
4 時間別人身事故発生状況



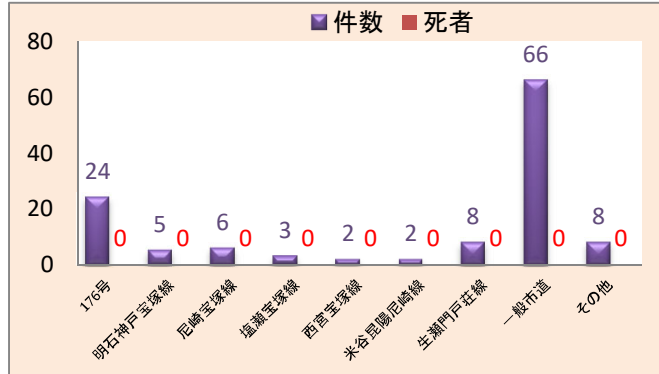
5 曜日別人身事故発生状況



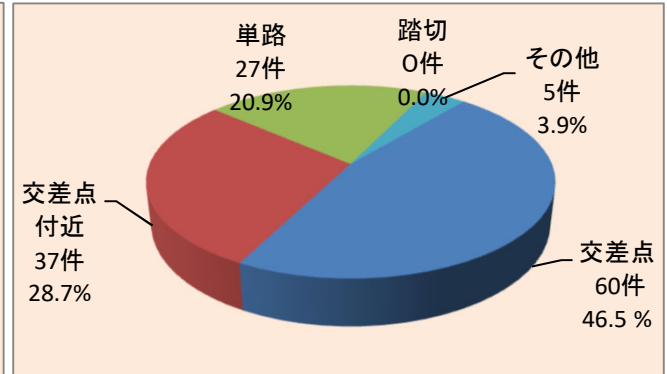
6 交番別人身事故発生状況



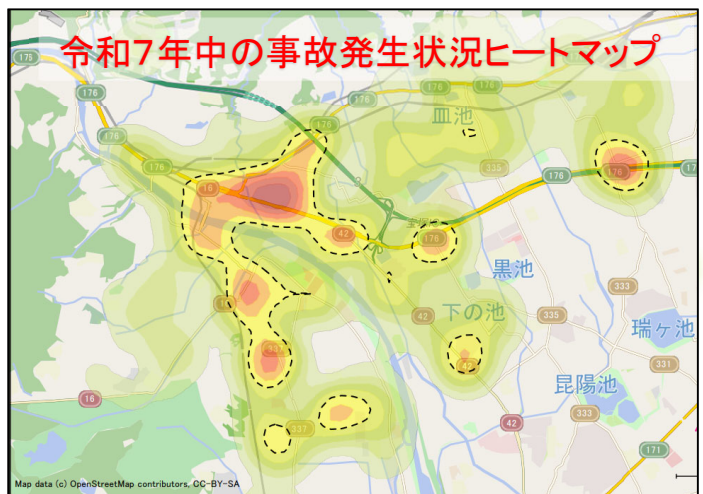
7 路線別人身事故発生状況



8 道路形態別人身事故発生状況



2025年 宝塚市内での交通死亡事故	
1	○ 2月24日 午後6時ころ 市道上 ○ 川面3丁目 ○ 普通乗用車と横断歩行者
2	○ 4月17日 午後6時ころ 市道上 ○ 山本中3丁目 ○ 軽四貨物車と横断歩行者
3	○ 9月1日 午後10時ころ 県道上 ○ 中州1丁目 ○ 一般原動機付自転車と普通乗用車



“横断歩道合図アイズ00!!!” 手と目で合図！
運動プラス”実施中!
 兵庫県警察交通企画課の SNS公式アカウントもチェック!
 「横断歩道合図(アイズ)運動」と「横断歩道手前減速運動」を総称して「横断歩道合図(アイズ)運動プラス」を展開しています!

歩行者
 信号機のない横断歩道では、手を挙げるなどして運転手に横断を合図をする。

歩行者およびドライバー
 歩行者、ドライバー双方が視線を合わせる、いわゆるアイコンタクトを行う。

ドライバー
 横断歩道手前のダイヤモンドマークであらかじめ速度を落として、歩行者がいる場合は確実に一時停止する。

歩行者に対し、横断を促す合図をする。

歩道を通行する時のルール（原則）

- 通行できるのは普通自転車だけ**
 車体の大きさが長さ190cm、幅60cmを超えないなどの一定の基準を満たすもの
 ※タンDEM自転車や牽引自転車等はダメ
- 車道寄り**を通行
 歩道の中央から車道寄りの部分を通行してください
- 通行する速度は**徐行**
 徐行とは、すぐに止まれる速度のことです
- 歩行者を優先**
 歩行者の通行を妨げそうなときは、必ず「一時停止」してください
 ※ベルを鳴らして避けてもらうのはダメ

上記①～④に違反した場合 ※2026年4月1日から
 ①, ②：通行区分違反（反則金 6,000円）
 ③, ④：歩道徐行等義務違反（反則金 3,000円）